

通信

NO. 68
平成30年9月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目

33番11-702号

☎092-409-4177

今月のスケッチ

さんま



テレビ映像で北海道や東北の港にさんまが上がったと報道され、店先にさんまが並んだ。

早速、塩焼でいただくことにした。

レンジには、脂がいっぱいになり、焼きあがったさんまをおいしくいただいた、

しかし、次の朝、目を覚ますと、北海道で大地震。その被害の広がりには驚いた。

北海道の知り合いも心配だった。連絡することは控えたが、連絡があっただけでちょっと落ち着いた。

1週間たっても、まだまだ大変な状況は続いている。

今、九州の魚屋の店先には、さんまの姿はない。



スタ コラ リカレント教育 高尾 英正

「リカレント教育」という言葉を知っていますか？

一言で言えば「学び直し」。学校教育を終えて就職した後、必要に応じ教育機関に戻って学習を続け、そしてまた就職する…と生涯にわたり周期的に学びとキャリアを繰り返すことだそうです。

今回、福岡商工会議所と提携してこの「リカレント教育」のセミナーを担当することになり、対象となる50～65歳の現役世代の方から80歳代の方々、そして大学や会社の経営者や人事担当者など多くの方にヒアリングしているのですが、この「リカレント教育」という言葉を知らない人が多く、国は叫んでいるけど個人に届かず、という状況です。

また大学によってはこの言葉を使わなくなったということも聞きました。

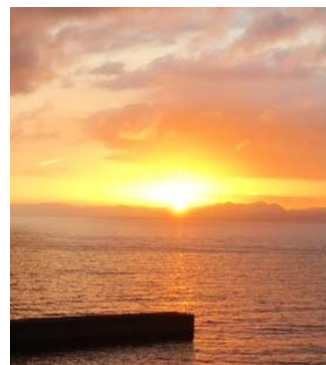
以前から様々な大学が市民講座やビジネススクールなど社会人向けに展開していますが、経済産業省が「『人生100年時代の社会人基礎力』と『リカレント教育』について、教育機関のプログラム開発や企業の人事配置・施策の充実等が求められる」と提言し、さらなる充実を図ろうとしています。

「あと10年でなくなる仕事」が2014年に発表され、

橘湾の夕陽

雲仙市・小浜温泉

仕事の関係で小浜は、たびたび訪れる。この日は、空と海の様子が刻々と変化しました。



こんなきれいな夕陽に出会ったのは初めてだった。

「人生100年時代」「働き方改革」という言葉を目にしない日はありません。

これから何が起こるのか。又、どう対応すればいいか、先のことは不安になりますがなかなかイメージつかないし、あまり考えたくないという人ですね。

急に言われてもねえと。

東京のある大学はオープンカレッジの資料が300ページにわたって盛りだくさんの講座が書かれています。

リカレント教育という言葉は知の認知がされていなくてもすでに学んでいる方はたくさんいるんですよ。

人生の後半で「どう学ぶか」について国や大学の状況をお伝えしました。

さてあなたはこれから「学ぶこと」にどう取り組んでいきますか？

この「通信」の包装は、袋や用紙、宛名カードの材質の影響で、多少のずれやしわ、ゆがみなどがある場合があります。ご容赦ください。



映画大好きの山ちゃんが、毎回、自分の言葉で執筆します。

トレイン・ミッション



監督：ジャウム・コレット＝セラ
出演：リーアム・ニーソン
ベラ・ファームガ
パトリック・ウィルソン
サム・ニール
2018年 米英合作：ギャガ

通勤電車を舞台に、ヒッチコック風のサスペンスタッチで味わい深い作品である。

10年間勤めてきた保険会社を、突如リストラ宣告されたマイケル。

いつもの通勤電車で帰路につき、常連客に挨拶しながらも、頭の中は住宅ローンと息子の学費のことでいっぱい。

そんな彼の前に見知らぬ女が座り「乗客の中から、ある重要な荷物を持った人物を捜して欲しい」と持ちかけられる。

ヒントは3つ、①常連客ではない、②終着駅で降りる、③プリンと名乗る乗客…である。

成功の報酬は10万ドル、失敗の代償は家族の命。

クライマックスに向けて、巧妙に仕組まれていた恐るべき

陰謀が、脱線事故と共に明かされていく…。

くまさんの コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

信頼関係 ②

「信頼関係とは」は、最近のテーマとなっている。

このテーマを考えるきっかけとなった職員研修を行った福祉施設Tの「振り替えりシート」が届いた。

理事長名のお礼状には「今後の業務に活かすべきことを、参加者全員が真剣に考えた有意義で貴重な時間でした」と、望外の言葉をいただきました。

「振り返りシート」には、「職員間の信頼関係では『分かっているよね』と勝手に思いコミュニケーションが不十分だった」

「信頼を深めるためには、まず“共感力”を培っていきたい」「“自分のことを分かってくれる”という思いを持ってもらうこそその信頼なのだ」「職員間の

“リスペクト”は、しみじみ『そうだなァ』と思った」「信頼関係の構築とは、相手から“この人なら”と思ってもらえる関係」「利用者の方との信頼関係では“この人が言うのなら”と

の関係を築いていきたい」など、たくさんの感想をいただきました。

今回の研修で、参加者のみなさんと論議するなかで、“信頼関係の構築”とは、信頼するだけではなく“信頼される関係”をどうするのか。つまり、“信頼関係”とは、“信頼される関係”を築くことではないか、と私自身もたくさんの“気づき”と“信頼とは”を深めるヒントをいただきました。

ありがとうございます。



編集後記

今年の日洋展九州は、熊本県立美術館が会場だった。

熊本城の目の前の会場に向くと全館に、126点の作品が展示されて、その片隅にわたしの作品「泉水山」(F100、油彩)も展示されていた。

今回の作品は、大分県九重町の湯坪温泉から望



める泉水山。地元では“おにぎり山”と呼ばれている。

秋はいい季節。そろそろ、次の絵に取り掛かろうかと思う。みなさんいかがですか。

Relationship & Partnership
B ビジネス 総研

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4-33-11-702

☎092-409-4177 FAX092-409-4170

Eメール kuma@b-souken.com

<http://www.b-souken.com>